

2020年度

新型コロナウイルス感染症の拡大防止策に対する調査研究報告書

「介護崩壊」を防ぐ長期戦に備えて介護職員の抗体検査を

一般社団法人ユニバーサルアクセシビリティ評価機構



この事業は競輪の補助
により作成しました

<https://keirin.jp/>

高齢者介護施設で働くスタッフは、新型コロナウイルス感染のリスクにおびえながら現場に臨む日々である。ひとたび罹患すれば、入所者を含む集団感染の引き金になることは必定であり、高齢入所者には生命の危険すらある。入居者が幸せに暮らせる社会を創るためにも、自らの抗体状況を知りたいと多くの職員・家族は望んでいる。高齢者施設は、地域の中の有機的ネットワークを担う一環であるので、地域の介護関係者・地域包括ケアの担い手すべてのニーズに応える事業である。高齢者施設で働くスタッフの抗体検査を定期的実施し、安全安心した環境を整える必要がある。

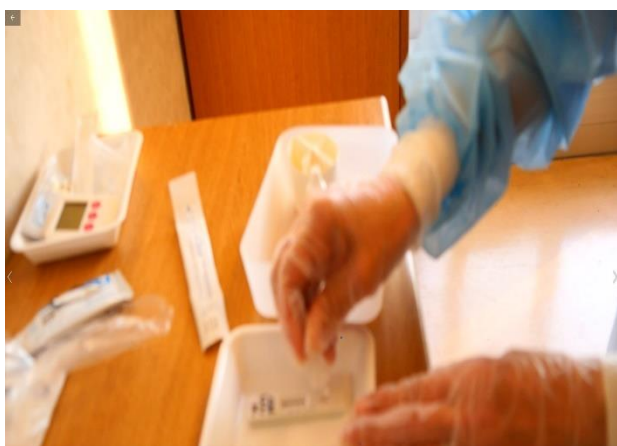
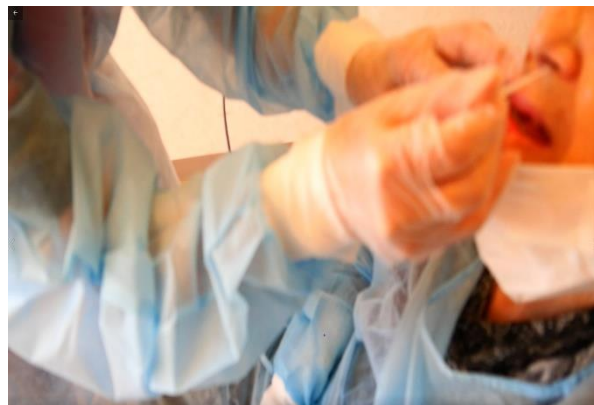
【抗体検査】

抗体検査 定期的に全職員の抗体検査を実施

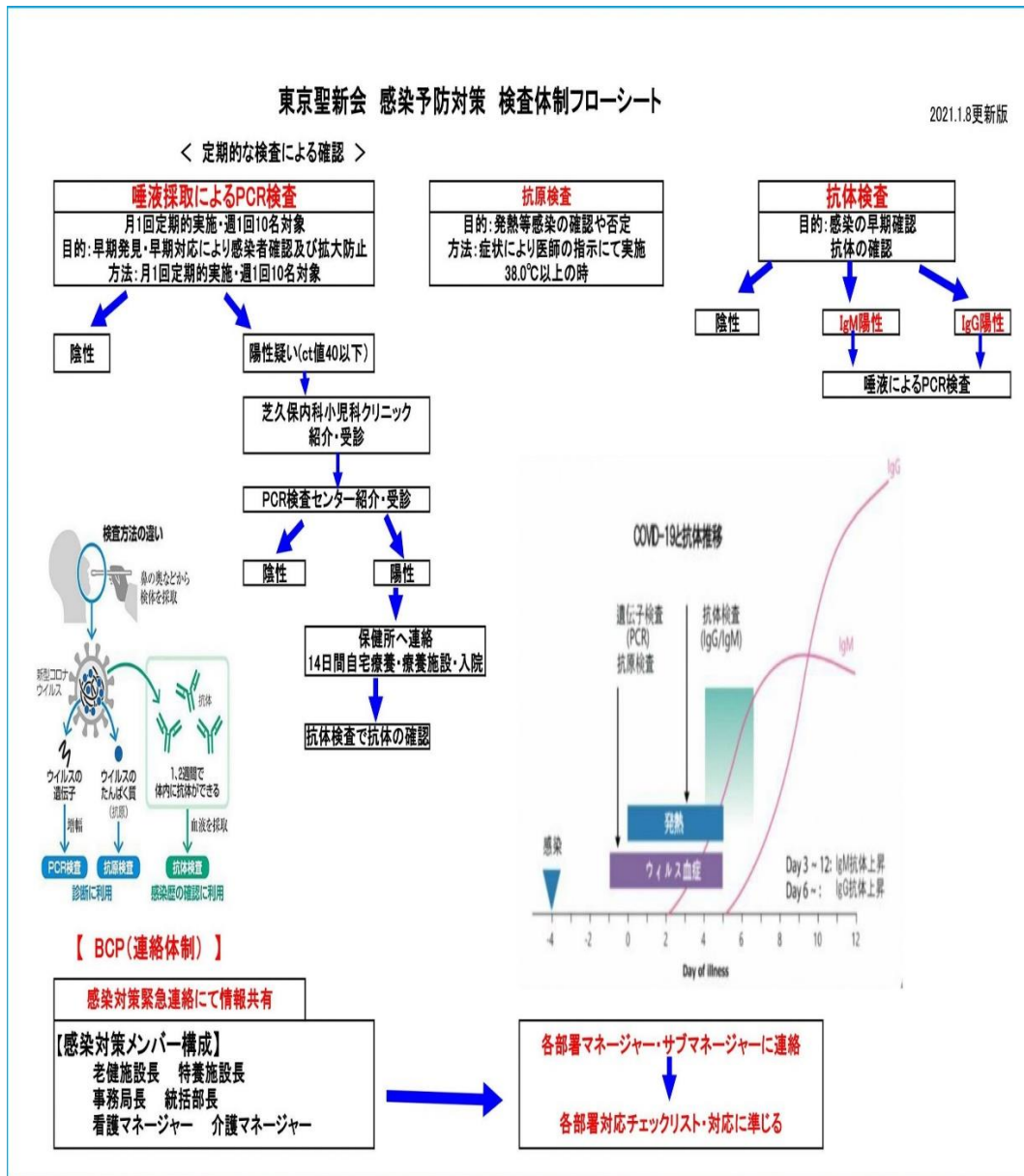


【抗原検査】

抗体検査陽性者、陽性疑いの者に対し
抗原検査を実施

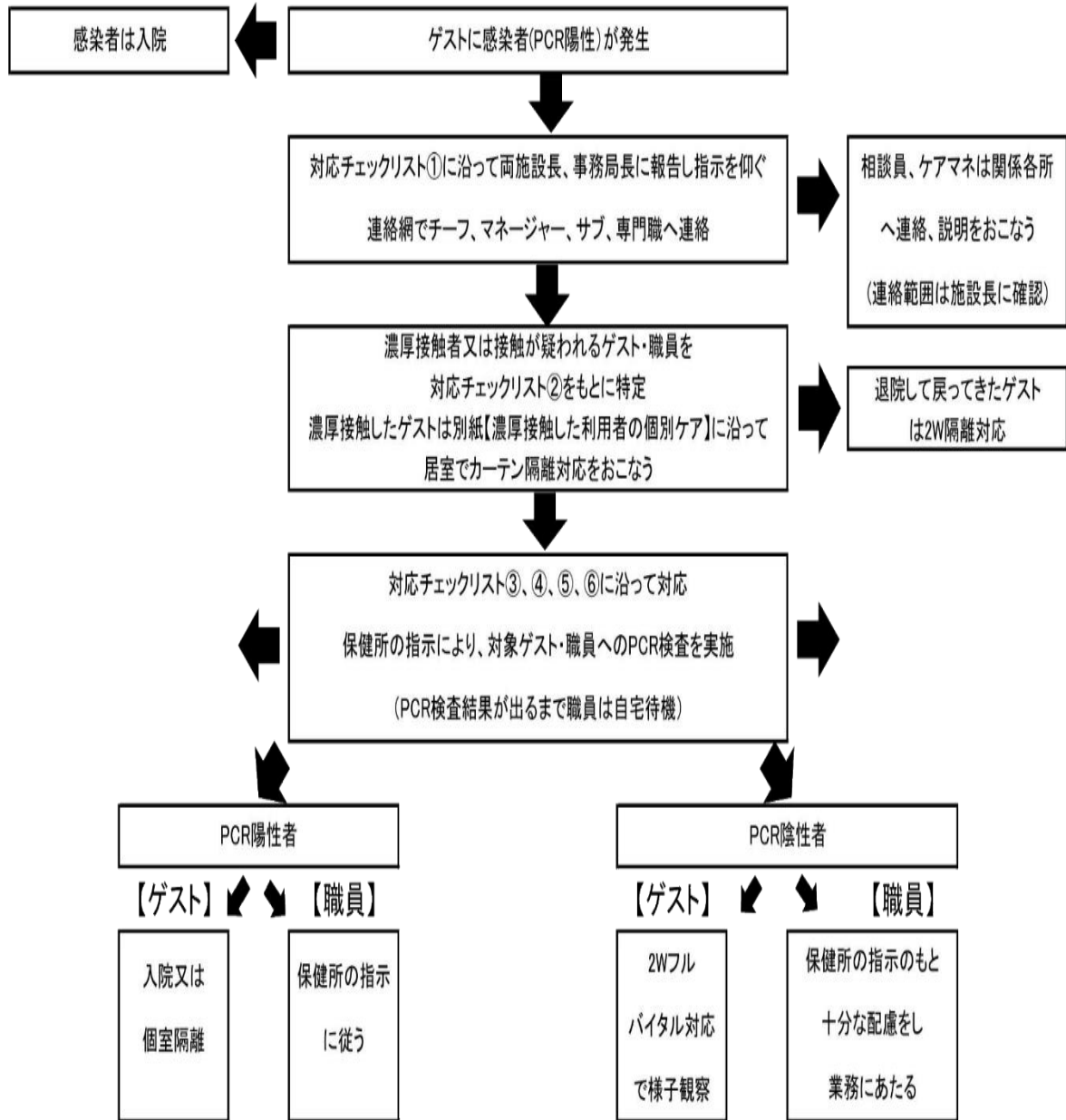


【感染予防対策 検査体制フローシート】



定期的に行う検査を行うことで目に見えないウイルス感染の早期発見を図るとともに、万が一感染の疑いが見つかった場合に備え策定したBCP : Business Continuity Plan (新型コロナウイルス版) を元にフローチャートを作成しました。

ゲストが新型コロナウイルスに感染時のフローチャート(入所系)



いつ収まるとも知れない状況で 不安な日々が続きますが、できることを一つ一つ確実にを行うことでみなさまの安全を守りたい そう考えスタッフ一同 取り組んでおります。

高齢者施設におけるCOVID-19による抗体検査等、各種検査を行えたことは、日本では少し先回りのCOVID-19予防対策となった。

介護崩壊を防ぎ、家族を守り、入所者を守り、今後も「お年寄りが幸せに暮らせる社会を創る活動」を続け、私たちの任務を全うしたいと思います。

これらの事業はJKA様の補助金があって成り立ちました。ご支援を頂き心から感謝申し上げます。



公益財団法人 JKA 2020年度補助事業



一般社団法人
ユニバーサルアクセシビリティ評価機構
Universal Accessibility Evaluation Organization